

固形石けんを持ち歩きませんか？



村井 俊治

この10年間くらいに、ホテルや温泉などでは、液体の石けんが置いてあります。プラスチックの容器に移し替えられていますので、石けんの中味は分かりません。使ってみると、いつまでもヌルヌルとしていて、気持ち悪いです。いくらお湯で洗い流してもヌルヌルなのです。ドラッグストアで液体石けんの表示を見ってみました。恐ろしいほど多くの添加剤が入っていました。私はなおのこと嫌いになりました。

石けんは固形石けんに限ります。インドやネパールを旅行すると、昔懐かしい油脂の臭いがする石けんに出会います。昔廃油から手づくり石けんを作った時のあの臭いです。色も黄色でいかにも手づくりといった感じです。30年前には臭みのない化粧石けんが売り出され、途上国にお土産に持って行って、有難がられた経験があります。強力な香料をいれて、石けん特有の臭みを消したものです。

私は頭を洗うときにシャンプーを使いません。普通の固形石けんを使っています。シャンプーのほうが髪に良いと信じている人が大半です。私の祖父、父親、兄はみな禿げていました。私も覚悟していましたが、70才になる現在、髪は薄くなりましたが、禿げてはいません。石けん髪を洗っていても大丈夫でした。液体シャンプーは嫌いです。最初の頃、シャンプーは緑色でした。あの色が嫌いでした。私は石けんを髪にゴシゴシ擦り込むのに安心感をえます。シャンプーは必要以上に泡が出るのと、変な人工的な臭いがして嫌いなのです。

旅行して、ホテルの風呂に固形石けんがないと、がっかりです。ですから旅行に出るときは固形石けんを持参します。石けんは体を洗うだけでなく、下着を洗うときにも必要です。私は旅行には最小必要限の下着やシャツしか持って行きません。旅先では、毎晩下着などを洗うのが習慣になっています。液体石けんは体を洗うようにできていて、下着などの洗濯に向いていません。ですから洗濯には固形石けんが欠かせないのです。

私が頻繁に行くフィットネスクラブの風呂場にも固形石けんが置いていません。勿論毎回固形石けんを持っていきます。一つの固形石けんですべての体の部分を連続して一気に洗うことができます。液体石けんを使った経験がありますが、原液は濃すぎます。直接髪や体につけるのに躊躇します。手のひらに原液を垂らして、お湯で薄めるのは面倒です。ヌルツとした感触が変な気持ちです。固形石けんもヌルツとしていますが、確かな手ごたえがあります。石けんは体にこすり付けるもので、塗るものではないです。皆さんも正体が不明な液体石けんにおさらばしませんか？

